

圓城寺正道議員



▲下水道管の埋設工事

A 個別推進を実施します

Q 下水道の接続加入促進について伺う。

A 土木部長 今年度も未接続の職員に対し、官に携わる者として十分に事業の趣旨を理解していただき早期に加入されるよう個別面談等を実施しています。今後も引き続き推進をしてまいります。

Q 農産物のブランド化について伺う。

A 市長 地産地消の推進と、加工品としての流通を促進するため、市としても農産物の加工品の取り組みへの支援を積極的に行う必要があると考えております。

今年度から3箇年事業として、県の新市町主要プロジェクト支援事業美味多彩湖山の宝発掘プロジェクトに取り組み、果樹振興地域

Q 官に携わる者の下水道接続の進捗状況は

質問事項

- 一般行政について
 - 給食関係について
- 下水道関係について
 - 加入について
- 教育行政について
 - 部活導入の必要性について
 - 倫理教育について
- 農業行政について
 - 農産物のブランド化について
 - GAP (Good Agricultural Practice) の認定について

古橋 智樹議員

Q 合併特例債事業の見直しについて伺う。

A 市長 合併特例債事業については、新市建設計画に基づき議決事項として推進した経過があります。今後も財政予測を行い、併せて各種の事務事業費の精査を行い、事業計画の検証をすべきと考えております。

本市の財政状況は、税源移譲があつたものの一般財源は減少傾向にある中で財政運営をしなければならぬことを認識し、今後も財政予測し、各種の事務事業費の精査を行い、基本的には着手した事業は早急に遂行する必要がありますと考えます。なお、合併特例債事業については、内部的な検討組織の中で個別事業を検証した上、議会において協議いただきたいと考えております。

A 緊縮財政を踏まえ検討委員会を設置

について伺う。

A 市長 国・県への予算要望は、市として各期成同盟や協議会の構成員として当該事業の早期着工、完成を求める陳情、要望を例年実施をしている公式のものとは非公式のものとの両方があります。国も県も財政が厳しい中で、地域の特色にあつた形で支援をいただくため地域の実情も訴えながら積極的な要望、陳情を行つてまいります。

Q 財源施策の国や県に対しての要望事項を示す考え



▲早期完成を要望している千代田石岡バイパス

質問事項

- 合併特例債について (1) 事業見直しの検討・協議の状況と結果について (2) 見直し検討・協議の方法と報告について (3) 見直し提言による事業変更の意思について
- 事業編成について (1) 地方財政改革に応じた事業の効果から採算への移行について (2) 財源の担保となる事業の優先執行について (3) 次世代に引き継ぐ新たな価値観と質感の取り組みについて (4) 国・県の予算編成に対する当市の事業にかかる提案要求と定期公表について
- 環境行政について (1) 鶏糞炭化装置の見極めと今後の対応について
- 教育行政について (1) 中学校部活動顧問の専門性と多様化する生徒の校外活動の評価について

桂木 庸雄 議員

Q 霞ヶ浦周辺の水田におけるスクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の対策について伺う。

A 産業経済部長 土地改良組合員に防除をお願いするとともに、堤脚水路内の貝につきましては、貝が寒さに弱いことから、冬季に浚渫工事を施工いたします。駆除方法は、農業改良普及センターから専門的な防除対策を指導して頂き農家の

Q 霞ヶ浦沿岸の水田のジャンボタニシの被害対策は

A 関係機関と協議し予防策・殺貝に務めます

皆様へジャンボタニシの防除についての資料を回覧により周知をいたしました。今後も、ジャンボタニシの被害の拡大を防ぐために、関係機関との情報交換をより密にし、生息状況や予防策、殺貝についての周知に努めます。

Q 路線バスの廃止に伴う高齢者などの交通弱者への対応について伺う。

A 秘書公室長 全県的な公共交通活性化会議の設立

準備を、現在進めているところであり、関係機関との連携や情報収集に努めております。なお、本年度を試行期間としておりますコミュニティバスのさらなる利便性の向上や、福祉対策として実施している福祉タクシー利用助成事業の利用促進など、高齢者をはじめとする交通弱者への対応について、より良い具体策等を検討し取り組んでまいります。



▲稲を食害するジャンボタニシの稚貝

Q 悪臭対策装置は6月に稼働ではないか

A 協定書を遵守するよう指導します

Q 大型養鰯場の悪臭対策装置が6月中に稼働するはずだったが。

A 環境経済部長 6月中には乾燥装置が稼動すると企業からの回答がありました。現在においても本格稼動されていない状況です。

今後の対応につきましては、石岡市、かすみがうら市、つくばファームの三者間において、協定書を締結しておりますので、

周辺環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために適切な施設整備及び管理体制の確立を積極的に推進することになっておりますので協定書を遵守するよう指導したいと考えております。

Q 議員の報酬問題と署名活動について伺う。

A 市長 議会議員の報酬問題に関しては、議会初日の冒頭に、議会の総意を以って、改正前に戻す形で、提案・可決

されたところであります。市民の皆さんの声に真摯に応えようという、議会としての的確な英断を、重く受け止めております。今回の議員報酬問題を契機として、行政責任者として、初心に立ち返り、市民相互の信頼回復と市民融和の一層の向上、さらにかすみがうら市の飛躍・発展に向けて、新たな視線で行政運営に邁進したいと決意を新たにしております。

質問事項

1. 財政問題
 - (1) 10年先までの本市の財政状況について
2. 生活環境について
 - (1) 隣接する石岡市の大型養鰯場からの悪臭対策装置が、6月中に稼動するはずが、いまだに稼動されないが、市の対応策について
3. 職員教育
 - (1) 指導管理の基本姿勢について
 - (2) 職員の研修計画について
4. 行政問題
 - (1) 議員報酬問題と署名活動について

質問事項

1. 農業行政について (1) 遊休地の有効利用の対応は (2) 霞ヶ浦周辺の水田におけるスクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の対策は (3) 品目横断的経営安定対策について
2. 福祉行政について (1) 各地の路線バス廃止に伴う、高齢者・交通弱者への本市の対応は
3. 社会資本の整備について (1) 市内全域の高速インターネットの開通の対応は
4. 教育行政について (1) 道徳教育のリーフレット型資料の活用について (2) 学力アップに効果的な事項についての取り組みは (3) 中学生に「うつ状態」（調査結果）の生徒の対策は (4) 放課後子どもプランの対応について



▲大型養鰯場外観

栗山 千勝 議員



▲大和田バイパス整備状況

古川 誠一 議員

佐藤 文雄 議員

Q 国民健康保険証の交付状況は

A 未交付は725世帯、1,080名程です

Q 国保税の値上げによつてますます滞納者が増大し、まともに保険証を受領できない被保険者がうみだされることが心配される。まさに国民皆保険制度の崩壊。保険証の交付状況について伺う。

られた方については保険証を随時発行しております。相談に見えず現在保険証を持っていない者は725世帯、1,080名ほどおります。

Q 市の住宅政策について、民間企業の空きアパートを借り上げ、母子家庭や高齢者など収入が少ない世帯に市営住宅として廉価で貸し出せないか伺う。

A 市長 現在、市内の公営住宅は、県営千代田アパートがあり、管理戸数は90戸ですが、空き室がほとんどない無状況です。市営住宅の整備は、少子高齢化社会にあつて高齢者等に配慮した福祉施設との連携など、総合的な政策として展開することが必要となりますので、将来的な課題として研究してまいりたいと思います。



▲県営千代田アパート

Q 大和田バイパスの完成は

A 平成21年を目途に整備を進めます

Q 大和田バイパスの完成予定年月について伺う。

A 土木部長 ②2644号線、通称大和田バイパスにつきましては、建設計画では平成22年3月を予定しておりますが、交通量の増大等に伴い、関係機関からの要望により、早期整備を図るため、1年前倒しの平成21年3月開通を目途として現在整備を進めてい

Q 霞ヶ浦の地先権について伺う。

A 市長 霞ヶ浦については、現在、湖面上の市町村の境界は未設定であり、霞ヶ浦に係る交付税措置は、茨城県への都道府県分のみが交付されます。霞ヶ浦における市町村の境界が設定された場合には、沿岸の各市町村の面積が増えること

となり、先の琵琶湖の例からも、地方交付税の交付額は、それぞれ増額となることが見込まれます。今後、公有水面の設定に係る課題等の精査・検討を進めるとともに、関係市町村・機関との調整・連携を図りながら、霞ヶ浦における市町村の境界の設定について、県へ要望をしてまいりたいと考えております。

質問事項

1. 跨線橋と周辺整備について
 - (1) 実現のための方策について
 - (2) 跨線橋に伴う接続道路の整備について
 - (3) 神立駅東口の整備について
2. 大和田バイパスと分庁舎周辺の整備について
 - (1) 完成予定年月日について
 - (2) 農振除外の計画について
 - (3) 雨水の流末処理について
 - (4) 企業誘致について
3. 霞ヶ浦地区保育所整備、統合計画について
 - (1) 2箇所統合保育所という計画だったがなぜ3箇所になったのか

質問事項

1. 市政について (1) 財政健全化法について (2) 公共下水道事業について
2. 入札制度の改善について (1) 一般競争入札の拡充と改善について (2) 予定価格の事前公表について (3) 市道⑥号線迂回路工事に関する疑惑について (4) 湖北環境衛生組合のし尿処理施設建設に関する談合問題について
3. 向原土地区画整理事業について (1) 保留地販売について (2) 債務負担行為の執行について
4. 水道事業について (1) 県との契約水量について (2) 県の地下水規制について
5. 福祉行政について (1) 国民健康保険制度について
6. 住み良いまちづくりについて (1) つくばファームの悪臭対策について (2) 市営住宅の必要性について

中根 光男 議員



▲児童クラブで学習する子どもたち

Q 学童保育の対応は

A あらゆる施設の利用を検討します

Q 学童保育の充実について伺う。

A 保健福祉部長 今年度は、放課後児童クラブが設置されてい

なかつた地域についても整備を行っています。児童の受け入れが困難な児童クラブについては、これまでも地元の皆様に変えて迷惑をおかけしているところですが、学童保育の充実というところで請願が提出されておりますので文教厚生委員会の中でも、いろいろご協議をしているところであります。今後、執行部におきましても、学校施設の利用など、あらゆる方向につきまして早急に検討を重ねてまいりたいと考えております。

Q いじめについて伺う。

A 教育長 いじめの現状は、1学期末の時点で小学校6件、中学校10件、学校から報告がありました。その内容は、小学校では、仲間はずれや悪口、中学校においては、言葉による嫌がらせなどがありました。現在は、

解決していると報告を受けておりますが、人間関係の修復等のため、継続的な観察や援助を進めるように各学校に指導をいたしております。発見後の対応については、被害者となる児童生徒を守るということを第一に考え、全職員による事実の共有化、保護者への連絡、関係機関と連携、いじめた児童生徒への指導、再発防止等、組織を挙げた解決策の体制を整えており必要に応じ指導主事を派遣して、助言・指導を行い、早期の解決に努めております。

Q 残土埋め立ては地元の意見を聞くべき

A 地元の住民の理解を得る対応をします

Q 環境問題について伺う。

A 環境経済部長 上佐谷地内の建設残土を用いた土地の形状変更の事業につきましては、7月25日に開かれた産業建設委員会において、各議員から、ご意見をいただいたところ

に、事前協議を設け、周辺住民に対し、事前に説明会を義務づけてあります。このことにより、地元と協議が行われることとなります。地元の住民の理解が第一との観点に立ち対応してまいります。

Q 教育行政について伺う。

A 教育部長 志筑小学校の敷地に、関しては、18年度事業として、造成工事を完了しました。本年の事業として、開発行為や建築確認の手続き

を含む全体設計について、平成20年3月10日までの工期において、実施設計業務の委託作業を進めています。特に、作業の中で、関係者との協議や財源の調整作業はありますが、年度末には、事業費を含む全体の計画が明らかになる予定です。また、国からの交付金の手続き等も、平成20年度に校舎の建築に着手し、平成21年度は屋内体育館、さらにはグラウンドの整備、平成22年度にプールなどの整備を行い平成22年の4月開校を目指して進めているところであります。



▲造成が完了した志筑小学校建設予定地

質問事項

- 行政全般について
 - (1) 市長の政治姿勢について
 - (2) 入札について
 - (3) 環境問題について
 - (4) 教育行政について

質問事項

- 児童福祉行政について
 - (1) 学童保育の充実について
- 農業行政について
 - (1) 農業後継者の育成について
- 教育行政について
 - (1) シックススクール対策について
 - (2) 外国語教育特区の認識と具体的な取り組みについて
 - (3) 活字文化振興法に対する認識と具体的な取り組みについて
 - (4) いじめについて